

**米粉が地域を変える！
日本を変える！**

特定非営利活動法人国内産米粉促進ネットワーク



CAP.N(キャップネット)

Country Arroz promote Network

法人概要と活動案内

ご挨拶

「米粉で地域を変え、日本の農業を変えよう。そして新しい米粉食文化を創造したい」—これが私達の変わらぬ願いです。日本の食料自給率は先進国最低の40%となっていますが、世界の食料需給は極めて不安定です。2008年にはアジアを中心に米不足から暴動が起き、17カ国が禁輸しました。2010年にはロシアが異常気象による小麦産地の干ばつで、輸出禁止に踏み切りました。事態が瞬時に一変するのが食料の社会ですが、危機意識が足りないのが私達ではないでしょうか。今後の世界の人口増加や食生活の変化、地球環境の悪化などを考えると、最大限国内の自給率を高める事が大切です。

その切り札の一つが、国内産の米粉生産です。残念ながら主食である米の消費は減り続け、水田の約4割を生産調整するまでになっています。一方、輸入小麦は約500万トンにのぼります。そこで、連作障害がないなど世界に誇る貴重な資源である水田の機能を活かし、米粉用米作りや製粉機導入等に国が助成、パンや麺などの普及を進め自給率向上に結び付けようというのが新たに打ち出された政策です。

待望された政策で、22年度の米粉用米生産は倍増の勢いです。しかしわが国の新しい米粉産業に発展させるには、課題が多々あります。多収穫稲の生産振興と安定した価格助成措置、米粉の規格・基準の設定、米粉の特性を生かした新商品の開発や技術研修、消費者に安全安心を担保する表示改善、さらに消費の拡大が最も大きな課題です。

私達CAP.N(キャップネット)は、志を同じくする川上から川下までの皆さんとのネットワークを拡げ、情報提供や生産からマーケティングまでの課題解決へのサポート、食育、消費拡大イベントなど創造的な活動を積み重ね「米粉のことならキャップネットに」と言われる状況をつくりたいと思います。輸入小麦による粉食文化から米粉の食文化を創るロマンに満ちた挑戦でもあります。

ぜひ皆さんの参加を心から期待しています。



特定非営利活動法人 国内産米粉促進ネットワーク
理事長 島田圭一郎

CAP.N(キャップネット)は、新規米粉(微細粉技術の開発により誕生した、より高品質の米粉)の普及、米粉産業の発展を目指して、2008年9月に任意団体としてスタート。2009年5月に特定非営利活動法人として認定され、米粉普及活動を推進しております。



略称:CAP.N(キャップネット)とは、Country Arroz promote Network(アロースとはポルトガル語で米という意味)の略であると同時に、新規米粉産業のCAP(指導者・先導者)たちのネットワークという意味を含めました。



私たちの命の糧である食料をめぐる諸状況が一変！
食料・農業・農村に今、大きな変革が求められています。
加えて多くの国民は、食料に対して質的・量的不安を持ち始め、
国産品による、より安全・安心な食品への関心が急速に高まっています。

CAP.N(キャップネット)では

- ◎ 画期的な製粉技術が開発され新規米粉が登場した今、
農業生産者・農業団体／食品製造・流通・外食関係事業者／関連機械メーカー
食材販売業者／消費者・消費者団体、等
- ◎ 川上から川下までの、志を同じくする多くの関係者・賛同者と共に横断的に
ネットワークを構成。
- ◎ 国内産米粉の普及促進により、お米の粉食文化の樹立に向けて、
- ◎ 新規米粉に関する情報提供や生産からマーケティングまで、
<米粉ビジネス>に関するあらゆる相談に応じています。

CAP.N(キャップネット)活動内容

米粉普及・啓発活動

- ◇米粉関連セミナー、講演会、展示会の開催
- ◇先進地視察の企画
- ◇米粉セミナー講師の派遣
- ◇各種情報提供

実績:CAP.N会員懇話会

フードシステムソリューション「米粉パビリオン」
教育フォーラムin上越ー牛乳・米粉普及PR企画
米粉ビジネスコンサル相談会(全国各地)
FOODX JAPAN米粉パビリオン
CAP.N通信(4回/年)、メールマガジン、ホームページなど



展示会



セミナー

人材育成活動

- ◇米粉パン・菓子・麺・料理等技術者養成講座の開催
- ◇米粉製造業者の現地研修会の開催
- ◇米粉食品技術指導員の派遣

実績:米粉パン技術講習会・米粉パン専門講座
「米粉食品講座」協力(こっけん料理研究所)・
米粉食品指導員認定・米粉パン専門コース等 など



米粉指導員認定講座
(こっけん料理研究所)

米粉事業開発相談・支援活動

- ◇米粉関連講習会・セミナー開催支援
- ◇事業導入計画・設置・運営計画支援
- ◇商品開発／商品製造技術指導
- ◇米粉製粉工場／米粉商品製造(工場)から
販売(店舗)までをトータルサポート

原料・関連機器紹介活動

- ◇米粉／副原料／副資材等の共同購入
- ◇米粉製粉機械／製パン／麺関連器機の紹介



CAP.N(キャップネット)では 賛助会員(団体・企業・個人)を 募集しています。

米粉の普及を図り、地域を元気にしましょう！

詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

【CAP.N 役員】

理事長	島田圭一郎	協同総合研究所理事長／日本農業新聞元代表取締役
副理事長	萩田 敏	(財)日本穀物検定協会 参与
専務理事	高橋仙一郎	(協)米ワールド21普及協議会 専務理事
常任理事	岡阿弥靖正	元全国農業協同組合連合会 専務
常任理事	風間与司治	東都生活協同組合 常務理事
常任理事	鈴木 忍	花みどり研究所 主宰
常任理事	富田 孝好	日本労働者協同組合連合会 常任理事
常任理事	安村 碩之	元日本大学生物資源科学部 教授
理事	江川 和徳	新潟県農業総合研究所 元食品研究センター長
理事	大野 信子	和洋女子大学家政学部 教授
理事	川村耕太郎	東京商工会議所 元常務理事
理事	佐藤 正志	全国稲作経営者会議 会長
理事	堤 公博	米・食味鑑定士、有機農業アドバイザー
理事	平岡 豊	マーケティング・プロデューサー
監事	岡元かつ子	労協センター事業団 副理事長
顧問	高橋 正郎	日本フードシステム学会名誉会員

【パートナー団体】

全国農業協同組合中央会(JA全中)／全国農業協同組合連合会(JA全農)／農林中央金庫／
全国農業会議所／社団法人全国農業共済協会／労協センター事業団／
財団法人日本穀物検定協会／東都生活協同組合／日本農業新聞／北九州農業協同組合／
その他米粉に係る多数の企業・個人



NPO法人国内産米粉促進ネットワーク (CAP.N)

賛助会員 入会申込書

■申込要領：入会申込書該当項目にご記入の上、下記事務局宛てにお申し込み下さい。
入会申し込みは、郵送、Eメール、FAXのいずれでも受け付けます。

■送付先：NPO法人国内産米粉促進ネットワーク
〒135-0016 東京都江東区東陽5-24-6-201
TEL 03-5634-6383 FAX 03-5634-5370 E-mail: cap.net08@gmail.com

※入会申込書でご提出いただいた個人情報は、当会の個人情報保護ポリシーに基づき、安全かつ厳重に管理いたします。

コクナイサンコメコソクシン

※お振り込み先：三菱東京UFJ銀行 木場深川支店 (普) 0015510 [口座名] 国内産米粉促進ネットワーク

入会申込書

会費種別(該当箇所を○で囲む)：団体・企業賛助会員、個人賛助会員

申込日： 年 月 日

■団体・企業賛助会員 会費(年) 50,000円(1口以上)

団体・企業名	(フリガナ)		
所在地	〒		
窓口担当者	(フリガナ)	部署	
	氏名	役職	
	電話	FAX	E-mail
会費	□		円

■個人賛助会員 会費(年) 3,000円

(フリガナ) 氏名		()男	()女
連絡先 住所	()自宅 ()所属先		
	〒		
所属	(所属先名称)		
	(部署・肩書き等)		
	電話	(携帯)	FAX
E-mail			